

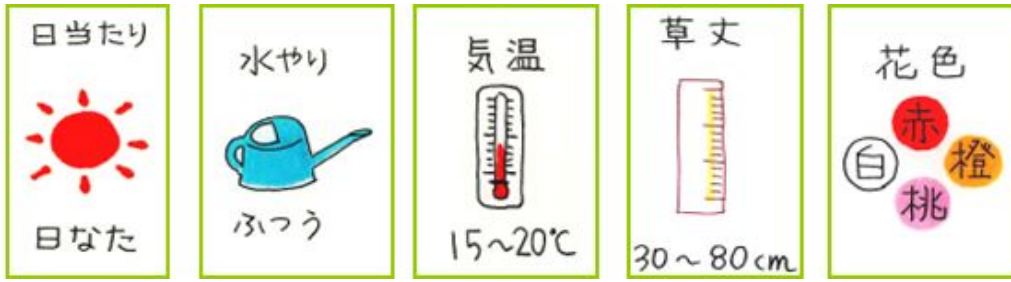
お花の栽培シリーズ「ゴデチア」		
2008年9月	長月(ながつき)・菊月(きくづき)・寝覚月(ねざめつき)・晩秋(ばんしゅう)	●朝夕はめっきりと涼しくなり、秋が深まります。
<p>●植物も暑さがやわらぎ、ホッとひと息ついでいることでしょう。夏の鮮やかな花壇もそろそろ終わりに近づきます。</p> <p>●台風対策もしっかりと行いましょう。</p>		
庭木の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・10月初めまでは、常緑樹の植え替え時期です。 ・台風のシーズンに入るので、倒れないように支柱を立ててしっかり結束しましょう。 ・下旬になると生長がとまってくるので、手入れの時期にはいります。 ・茂りすぎた大きな木では、台風前に枝を間引きして風あたりを少なくします。春に花の咲く花木類では、花芽のついた枝をあまり切らないようにしましょう。 	
草花の作業	<ul style="list-style-type: none"> ・秋まきの種の種まきをします。芽がでたところをコオロギに食べられないように注意しましょう。 ・夏の草花類の種子が実るので、来年用に集めて乾燥させ、袋につめて空きカンに入れて貯えておきます。 	

今月の誕生花	キク、フヨウ、リンドウ	
今月の花	ツキミソウ 花言葉 / 無言の恋	
	<p>「月見草けふるが如くにおえれば 松の木の間月欠けて低し」 これは、月見草を詠んだ長塚節の歌です。 夏の夕、薄暗がりの中に、まるでけふるように咲く白い花のはかない様子が、美しく詠まれていますね。</p> <p>ツキミソウは、よくマツヨイグサ、あるいはオオマツヨイグサと混同されます。どれもマツヨイグサ属で、夕方咲くのも同じなので混同されるのもしたかないことですが、マツヨイグサとオオマツヨイグサの花は黄色ですが、ツキミソウは白です。</p> <p>ただ、本来のツキミソウは山野で自生するものでしかも最近ではほとんど栽培もされていないので、一般にはオオマツヨイグサのことをツキミソウと呼ぶようです。</p>	
	<p>原産地はアフリカ南部～南アメリカに分布。アカバナ科マツヨイグサ属の1年草。草丈は60cm～1mくらい。開花時期は7～9月。最盛期は7～9月。葉の形状は、互生、柄は短い、披針形。花色は、白、または淡紅色。英名ホワイト・イブニング・プリムローズ (White evening primrose)。別名ツキミグサ、ヨイマチグサ。漢字表記は月見草です。花持ちは3日～4日程度。</p>	



お花の栽培シリーズ

今月の花 ゴデチア



ゴデチアは、たいへん丈夫な性質で初心者にも育てやすく、また切花にもむく花なのでとても便利です。

花の色も赤・ピンクなど華やかで花弁にも光沢があり、見た目もあざやかです。フラワーアレンジメントや花束づくりにも好んで利用されます。

いくつかある園芸用品種には、草丈約30cmと80cmのものがあります。丈の低い品種は、鉢花用として丈の高い品種は切り花用として利用されます。

直根性で、移植をきらうので花壇などに直播します。冬期は、霜害に注意します。寒冷地はポットに種まきをして冬越しさせ、4月に定植させてもいいでしょう。



●種まきからの育て方



水はけの良い、砂質な土壌



10月上旬に種をまく!!
秋まきの1年草で、連作はさける



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
生育状況	花期													
植え替え場所	屋外の日当たりのよい場所						屋外の日当たりのよい場所							
水やり	表土が乾いたら与える (2~3日に1回)						表土が乾いたら与える (2~3日に1回)							
肥料														
病気・害虫														
作業	霜よけ		植えつけ(寒冷地)				種まき(ポットまき)		種まき(直まき)		植えつけ		霜よけ	